



2021 琵琶湖マリンカップ

テクノ 293 クラス全日本選手権参加資格選考会
76 回国民体育大会 セーリング競技・京都府（男・女）、滋賀県（男）、代表選手選考会
伊勢湾カップ関西地区 セレクション

***** レース公示 *****

期 日 : 2021 年 6 月 5 日（土）、6 月 6 日（日）
場 所 : 近江八幡市牧町水茎の岡 WEB BEACH CLUB（同沖合）
共同主催 : JWA 日本ウィンドサーフィン協会／琵琶湖マリンカップ大会実行委員会
大会運営 : (有)アクアティック・(有)ウェブ
協 力 : 京都府セーリング連盟・滋賀県セーリング連盟・WEB BEACH CLUB・野村町漁業協同組合 他

1. 規則

- 1.1 2021-2024 セーリング競技規則（以下 RRS）付則 B、各クラスルールに定義された規則。
- 1.2 帆走指示書と各規則が矛盾する場合、帆走指示書を優先する。

2. 広告

- 2.1 各艇は主催団体により提供された広告の表示要求をされる場合がある。

3. 競技種目

- 3.1 国体ウィンドサーフィングクラス 男・女
- 3.2 ウィンドサーファーオープンクラス 男・女
- 3.2 テクノ 293 クラス（A17 ディビジョン） 男・女
- 3.3 テクノ 293 クラス（U17 ディビジョン） 男・女
- 3.4 テクノプラスクラス 男・女（オープンと U19 のディビジョン別けは行わない）

4. 参加資格及び参加方法

- 4.1 各主催団体が参加を認め、大会の名誉、品位を著しく損なう行為の無い選手。
- 4.2 浮力体の用意をしている選手。
- 4.3 未成年者が参加する場合は、保護者が責任をもつ事に同意をしている事。
- 4.4 自己及び第三者への賠償を補償できる保険に加入している選手。
- 4.5 テクノ 293 クラスは A17 ディビジョンに該当する選手。（2004 年以降に生まれた者）
- 4.6 未成年の選手は、保護者が参加を認めた選手。
- 4.7 参加意思のある艇は添付の参加申込書を完成させ、参加料と共に期日までに下記 15 項の大会事務局宛に現金書留にて送付をする事。正規参加申込は 5 月 31 日到着分までとする。それ以降はレイトエントリーとなり参加料にペナルティー一分が加算される。
- 4.8 国体選考希望者はエントリー時に国体参加の資格と意思表示を必要とする。また当日の意思表示は認めない。尚、国体資格については各府県のセーリング連盟へ確認する事。

5. **参加費** 10,000 円 (レイトエントリーは 6 月 2 日到着分まで受付けるが、2,000 円が加算される。又いかなる理由でもそれ以降の受け付けは行わない)

6. 日程	6 月 5 日 (土)	受付、インスペクション	09 : 00
		開会式、スキッパーズミーティング	09 : 40
		最初の予告信号予定時刻	10 : 25
		引続きレース	
	6 月 6 日 (日)	最初の予告信号予定時刻	09 : 55
		表彰 閉会式	16 : 00

7. **エキップメント**

7.1 事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。

7.2 各自セールナンバーを、ルール通りに貼っておかなければならない。特別の場合を除きエントリー後のナンバー変更は行えない。またルール通りにナンバーが貼られていない選手は DNC として処理される。

7.3 ナンバーが他の選手と重複した場合は、JWA 登録ナンバーが優先される。

8. **帆走指示書** 当日のスキッパーズミーティングまでにノーティスボードに掲示される。

9. **レースエリア** 添付 1 図 は、およそのレースエリアを示す。

10. **レース・コースとブイの形状**

帆走すべきコース及びブイの色と形状は、当日の公式掲示板に示される。

11. **得点**

11.1 6 レースを予定するが、1 レースの完了により本大会は成立となる。

11.2 4 レース以上成立の場合、最も悪い得点を除外した得点の合計で順位を決定する。

12. **賞**

12.1 参加艇数に応じて賞を授与する。

12.2 テクノ 293 クラス参加選手の、男女各上位 50%に本年度の「テクノ 293 全日本選手権」の参加資格を与える。

12.3 総合成績の結果を、京都府、滋賀県の各セーリング連盟に伝えるが、代表の選考基準については各府県セーリング連盟に各自で確認すること。尚、本大会での滋賀県代表選考は男子選手のみとなる。

12.4 上位 30 名 (各クラス男女を参加比率により配分) を本年度「伊勢湾カップ」参加資格選手として推薦する。

13. **サポートボート**

13.1 サポートボートは、レース初日の最初の予告信号 60 分以前に陸上本部にて登録受付をしなければならない。

13.2 サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用が許可される。

A) 下記注意 15 項にある問合せ先に、現地航行ルール及び出艇場所等の条件を確認しその指示に従うこと。

B) 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。

C) サポートボートは、事前にヨットモータボート保険 (対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険) に加入していること。

13.3 13.1、13.2、に違反した場合、関連する全ての選手に対しペナルティーが課せられる。

14. **責任** 各選手は自己の責任において大会に参加するものとする。主催団体、実行委員会、またはこの大会に関わる全ての関係者は、競技者の大会前大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。

15. 大会事務局

〒248-0025 鎌倉市七里ガ浜東 2-19-3 (有) アクアティック気付

琵琶湖マリンカップ大会事務局 TEL/FAX:0467-33-0331 MAIL:miyazaki@jw-a.org

16. COVID19(新型コロナ)への感染対策について

- 16.1 大会開催時に「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」が出されている場合は、参加選手個々が開催日より72時間以内にPCR検査もしくは抗原検査を受けておく事が、JWAにより義務付けられている。本大会開催時がこれに該当した場合は、受付時にPCR検査もしくは抗原検査の陰性証明の提出が必要となり、証明できない場合は本大会への参加が拒否される。
- ※やむを得ない事情により上記のいずれの検査もできなかった場合には、レジストレーション時に抗原検査を行えるように、一定量の検査キットを準備しておく(有料3000円)。
- 16.2 コロナ禍での大会開催ということから、参加選手を含む関係者全員に安全にウインドサーフィンを行える様々な仕組みを考えることを求める。大会関係者は、日本スポーツ協会、日本セーリング連盟及び日本ウインドサーフィン協会の感染対策及び以下の本項を遵守し、安全に配慮して競技を行うこととする。
- 16.3 以下の項目の一つでも該当する場合、本大会は大会前、大会期間中に関わらず中止とすることがある。
- ・行政機関より中止勧告が出された。
 - ・大会開催中にCOVID-19と思われる症状を訴える選手が見つかった。
 - ・選手及び大会役員が、COVID-19感染者の濃厚接触者であることが確認された。
 - ・本大会の開催により、クラスターが発生し得る状況となった。
 - ・その他、社会的に開催が適切で無いと判断されうる状況となった。
- 16.4 本大会期間中の選手の健康管理及び安全管理は、大会実行委員会が各種情報を収集した上で、セーリング連盟のガイドラインに従いすべての決定を行う。また、大会スタッフは、感染対策の履行及び諸問題の発生について、常に確認する。
- 16.5 本大会に参加するすべての選手は、本レース公示で要求される内容のすべてを遵守することとし、大会実行委員会及び日本ウインドサーフィン協会は、これに違反した選手に対して、下記に定めるペナルティを課す。
- ・本大会成績の抹消
 - ・本大会への出場停止
 - ・JWA関係大会への今後の出場停止
 - ・その他、大会実行委員会及び日本ウインドサーフィン協会によって決められる処置
- 16.6 陸上ではソーシャルディスタンスを保ち、必ずマスクを着用することとする。海上への出艇時直前までマスクを着用し、浜へ帰着したら直ぐにマスクを着用しなければならない。なお、開催地の宿泊先、各種店舗、街中等の大会会場以外でも、マスクの着用を義務付ける。
- 16.7 大会期間中は、大会実行委員会による検温を実施する。発熱症状のある選手は、レースへの出場を認めない。またPCR検査や抗原検査を実施することもある。
- 16.8 大会終了後から2週間以内にCOVID-19感染症を発症した場合は、速やかに実行委員会にその事実と濃厚接触者の有無等について報告することとする。
- 16.9 従来の掲示板とフラッグによる通告に併せて、出艇帰着申告や掲示等にLINE CHATの使用を予定する。この場合、チャット参加用のQRコードを大会本部に貼り出す。

17. その他

- a) 駐車場に限りがあるため、必ずスタッフの指示に従い駐車して下さい。
- b) 大会場所は---<http://www.webbeachclub.com>

- c) 各クラスルールは
テクノ 293 とテクノプラスクラス--- <http://www.techno293.org/>
国体ウインドサーフィン級---www.jsaf.or.jp/kokutai/class/wind/regulation.pdf
- d) JWA セールナンバーは---<http://www.jw-a.org>
- e) 京都府セーリング連盟--- <http://www.jsaf.or.jp/kyoto/>
滋賀県セーリング連盟--- <http://www.jsaf.or.jp/shiga/>
伊勢湾カップ---<http://www006.upp.so-net.ne.jp/isewancup/>

添付 1 図



2021 琵琶湖マリンカップ参加申込書

私は、公示の内容を理解し本大会に参加を申し込むとともに、大会期間中、ルールと大会規定に従い、又人員、船体の全ての責任は、自己に帰する事を誓います。そしていかなる場合に於いても、エントリー費の返還を要求致しません。又、大会期間中に撮影された写真等の使用、転載の権限を、大会主催者へ与える事に同意します。

フリガナ（※ 必ず記入）

氏名 _____ 印 性別 男 / 女

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 年齢 _____ 歳

保護者署名 _____ 印（未成年者は保護者、親権者の同意捺印）

住所 〒 _____ 携帯電話 _____

所属 _____ 使用するセールNO _____

E-mail _____

（↑アルファベット、ハイフオン、アンダーバー等を明確に記載！）

緊急時連絡先電話番号（本人以外） _____

JWA 会員登録 _____ している / _____ していない JWA 登録セールNO. _____

参加クラス _____ テクノ 293-A17 / _____ テクノ 293-U17 / _____ テクノプラス

_____ 国体ウィンドサーフィン級 / _____ ウィンドサーファー

伊勢湾カップ資格 既得 / _____ 無し 国体代表選考参加 _____ 京都府 / _____ 滋賀県

保険と関係からも、必ず全てに記入、○、捺印、無き場合はエントリー無効とします！

※参加申込書に記載された個人情報は、本大会及び関連業務のみに使用し、それ以外の目的で使用することはありません。